

アカシア探検隊

「ブロードバンド時代へ

۱۷۰

甲…最近アカシアの若いモンに元気がないゆう意見が多いのう。

ええ、以前登場願つた諸先輩

アホみたいに笑う

なアカシアメンバーはおそらく
か? 例えばイット関係のベン
チャーや起業家とか。
でしょ。 イット? アイティー (I T)

甲 おお、それそれ。
乙 それなら、ピッタリ、バツキ

りの人がありますよ。一緒にイ
ンタビュートしましょう。

甲・難しげな単語がヨーケ出てき

そうじやけえ。
お前人でや

ということで、今回は75回卒業の易崎英彦氏の登場です。

○ 漢書英序の登場

湯崎氏は、東大法学部卒。通産

省入省後、スタンフォード大学の
H.B. ハーリー。D.エドワード・ミス

MBAを取得、10年勤務した通商省を2000年3月に退職し、株

式会社アツカ・ネットワーカスを

設立。ブロードバンド時代の旗手

として注目されています。

今回のインタビューは多忙な湯崎氏のスケジュールの合間を縫

い、アッカ・ネットワークスが提供する高速回線を媒体としたインターネット会議方式を採用して行われました。

乙：お忙しいところ有難うござります。まずは現在の事業内容を簡単に教えていただけますか？（ＩＴを「イット」って読む人間もおるから）

湯…我々は、日本の主要経済圏において、従来のメタル回線（銅線）を利用したDSL（Digital Subscriber Line）デジタル加入者線）を始めとする広帯域新技術を用い、インターネット及び企業内ネットワーク等に対するブロードバンド・ローカルアクセスサービスを提供することを中心たる事業としています。加えて、アクセスサービスに留まらず、コンテントデリバリー等、付加価値の高いサービスを利用した高速アクセス技術であるDSL技術による通信サービスの提供・拡大に注力しています。

乙…要するに、インターネット接続や遠隔地の企業内通信を行う際のために使用していない高い周波数の高速回線を広く一般に提供する事業ですね。ところでDSLってなんですか？

データ通信を実現するものです。電話とは異なる帯域を利用することで、通話との同時利用が可能となります。

乙：「ADSL」って言葉を良く聞きますが、違いは何ですか？

湯：ADSLもDSL技術の一つで、非対称型加入者線と呼ばれています。上りと下りの伝送速度が違うため非対称と呼ばれています。その他にもSDSL、VDSLと呼ばれるものもあります。

乙：今後の事業展開はどのようにお考えですか？

湯：総合的な地域通信ネットワーク・サービスを提供するという目的のもと、国内における広帯域通信市場の成熟状況を見極めながら、ユーザーのニーズを先取りする形で事業展開していくつもりです。DSLは低コストで安定した技術として市場からの期待が高く、光ファイバーが普及してきた現在では、共存していくものと考えられます。当面はDSLを事業展開まずは、現在、光アクセスサービスを提供中であり、今後、FTTB（Fiber To The Building）から

TTH (Fiber To The Home) を含め、積極的に導入する方針です。長期戦略として事業エリアを「地域ネットワークを核にしたマルチレイヤ通信サービス」と位置付け成長を図るつもりです。

乙：もーちつと簡単に言うと？

湯…まあ、事業の目標として言えば、「最高レベルのネットワーク技術とオペレーションにより、全てのお客様がブロードバンドを享受することを可能にする『情報技術の利用による日本の産業、経済、社会、個人生活の質的向上に寄与する』」ということになります。この目標達成の為に、アッカ・ネットワークスはブロードバンドネットワーク・サービスの分野においてリーディングカンパニーになることを目指しているんです。

乙：つまり、アッカ・ネットワークスは、「コミュニケーションサービスを創造・提供し、企業や個人がより優れたコミュニケーション環境を享受到して、課題の解決や夢の実現

実現を図ることを手助けする」つて事ですね。

湯・ええ、そのとおりです。

乙・最近のホットなニュースは?

湯・最大12MbpsのADSLサービスを開始しました。8Mbpsサービス(10Mbps対応)に比べ、全体的に実効約500kbps以上の速度アップです。他社が提供する12MbpsのADSLサービスよりも、実効速度は速いはずです。このインターネットテレビインタービューも全然ストレスがないでしょ?

乙・家庭のテレビ付インターネットみたい。

湯・また、サービス提供範囲の拡張もいたしました。最大線路距離を約7kmに延長したんです。今までADSLが利用できなかつた、NTT受容局からの直線距離が4kmを超えるお客様も利用可能ですね。詳しくは、弊社のホームページ <http://www.acca.ne.jp> を見てください。

ただけるとありがたいです。

乙・話は変わりますが、バリバリのキャリア官僚をスッパリやめて起業を決心させたものって何ですか?

湯・んー。やっぱり確信が持てたからでしようね。旧通産省時代に米国に赴任していた時に「日本も必ずネット接続は定額制になる」と思つたんです。また、留学・出向と2回に分けて、黎明期と隆盛期の両方を見られた事も確信を深めてくれましたね。

乙..高校時代の思い出をお願いします。

湯川一言では言い尽くせないです
ねえ。クラブ活動としてやつてい

たバスクケットとか、高校3年の時に白軍の選手団長として臨んだ大事とか。敢えて言えば、留学経験でどうか。留学そのものも印象深い思い出ですが、留学したことによって、本来の学年の同級生もいるし、卒業した学年の同級生もいるんです。そのことが私にどうて良い糧となつてはいるんじやないでしょうか。

乙・現在アカシア会員の者手ノンバーとして頑張つておられますがあ、アカシア会員の皆さんにメッセージをお願いします。

ひと肌もふた肌も脱いで下さる先輩方がたくさんいらっしゃいますから。以前登場された熊野先輩もそんな方々のお一人です。本当に

乙・現役の在校生諸君にメッセージを
お願いします。

らしさも体験できだし、なか良かつたでしょ？
乙 な。 「アイティ」ってすごいな。
甲 インターネットが電話やFAXの替わりになりそうじだな。
乙 さすが。学習能力高いですね。

甲斐 谷口 稔(63回)
公啓(73回)

日本現役教官の勤続年数(資料: 創立50年・50年文、アカデミー会員名簿)																						
勤続年数(年)	明38	明43	大4	大9	大14	昭5	昭10	昭15	昭20	昭25	昭30	昭35	昭40	昭45	昭50	昭55	昭60	平2	平7	平12	計 (人)	%
	1905～1910～	1915～1920～	1925～	1930～1935～	1940～1945～	1950～1955～	1960～	1965～1970～	1975～	1980～1985～	1990～1995～	2000～										
0～5	25	29	27	12	9	8	14	29	27	11	4	4	4	5	4	3	5	6	(15)	(7)	248	50
6～10	5	9	5	5		4	6	4	6	3	7	4	6	2	4	5	5	(10)	(8)	—	98	20
11～15	4	3	2	5	2	1	2	1	5	9	1	3	2	4	5	3	(8)	(4)	—	—	64	13
16～20	1	1	2	3	5		1		3	1			4	3	2	(2)	(7)	—	—	—	35	7
21～25								1	3	3	1	1		(2)	(1)	—	—	—	—	—	12	2
26～30		1		1			2	2	2	1	1	2	(3)	(2)	—	—	—	—	—	—	17	4
31～35		1					2	3	3		2	3	(1)	—	—	—	—	—	—	—	15	3
36～40								1	2	1			—	—	—	—	—	—	—	—	4	1
計(人)	35	44	36	26	16	13	23	38	48	34	17	15	22	18	19	14	25	20	23	7	493	100
勤続年数の割合	0						50									100% 21～25					31～35	
																					36～40	26～30

懐かしの先生

500人もの先生が教壇に立たれました。半数の先生は5年以内に附属を去られましたが、その一方で、四半世紀を越えて私たちを教えてくださった先生が、36人もおられます。親子ほど年の離れたアカデミア会員が、同じ先生の教えを受けたことを語り合えるのは、ありがとうございます。

明治大正時代には、(敬称略)峰房一(体操)・曾田梅太郎(数学)・倉田太一(柔道)の3人、定年制度がなかった時代ですが、昭和初期に長くおられた先生がいなのは、戦争のせいででしょうか。

昭和20年前後、実際に多くの先生が附属を駆け抜けた中、長く教えてくださったのは菊地勇(社)

昭和40年代は藤川泰之（理科）、岡野賢吾（英語）、小山清（国語）、栗園重弘（理科）、井ノ迫泰弘（数学）、宇佐川信行（数学）、南村俊夫（英語）、野中幹夫（体育）、新上勇（数学）の9人。
昭和50年代には酒井秀二（数学）、横山道昭（理科）の2人。現在の定年は60歳ですが、附属性に骨を埋めてくださる先生が少なくなつて いるようです。

大久保光(社会)尾上充次(国語)坂本明(社会)梅田玉見(技术家)、田中昭男(理科)、藤井千之助(社会)です。定年63歳の時代ですから、ほとんどの先生が20代から30代前半だったことになります。

昭和30年代は山本克子(英語)、片山一法(数学)、松井坦(理科)、常重八重子(養護)、中谷雄治(理科)の5人。

(国語)、橋岡信一(理科)の4人。等
〔今〕、高田平八郎(理科)、小谷等
戦後の昭和20年代には、たくさ
んの先生が赴任されました。新し
い学制のもと男女共学となつた母
校で、13人の先生が長く教鞭をと
られました。箱田順子(音楽)、小
野文子(体育)、中本薩緒(体育)、三
上昭莊(社会)、沓木一郎(体育)、堀
芳夫(国語)、定末誠治(体育)、

会)、高田平八郎(理科)、小谷等(国語)、橋岡信一(理科)の4人。

すか。
いる時代